

MAFF-SATによる令和8年8月千葉豪雨への対応（関東農政局）

国・県・改良区・学生らが連携した排水機場の漂着物除去支援（令和8年8月19日）

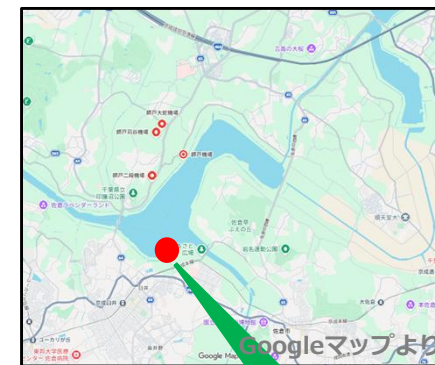
千葉県佐倉市において、豪雨により排水機場に大量のナガエツルノゲイトウやゴミが漂着。安定して排水を継続できるようMAFF-SATを派遣し、ポンプ運転手、学生ボランティア団体、千葉県、印旛沼土地改良区、NPOらと協力して除去活動を実施。

豪雨状況

- 千葉県佐倉市では8月13日からの豪雨により、レベル5大雨特別警報が発表。（佐倉地点の13日の24時間降水量は239ミリ）。
- 印旛沼周辺の排水機場にナガエツルノゲイトウやゴミが漂着。今後の排水活動に懸念。



ナガエツルノゲイトウやゴミ

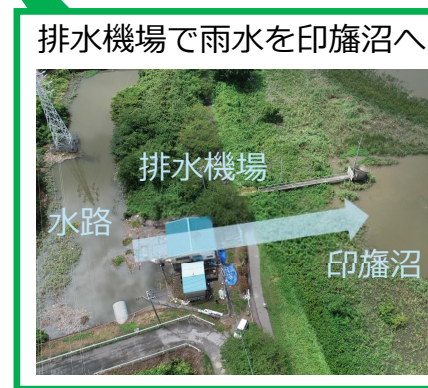


千葉県佐倉市



MAFF-SATによる支援

- ゴミ詰まり等なく安心して排水を行えるよう、様々な団体が協力し、漂着したナガエツルノゲイトウやゴミを除去。



排水機場で雨水を印旛沼へ



▲除去作業後の排水機場